

令和 3 年度

学校評価報告書



社会福祉法人由利本荘保育会

幼保連携型認定こども園 西目こども園

令和3年度 西目こども園学校評価 実施報告書

園 目 標 「遊んで学び大きくなる子」

学校評価目標 「自分のことは自分でやってみようとする子ども」

月	学校評価委員会	職員	保護者
4月	○学校評価委員の委嘱	○学校評価委員会の設置 ・本年度学校評価目標設定 ・学校評価の取り組みについて説明	○保育参観中止のため、学校評価目標等について便りを配布
6月	○学校評価にかかわる第1回生活習慣アンケート実施	○学校評価にかかわる第1回生活習慣アンケート実施、回収、考察、開示	○学校評価にかかわる第1回生活習慣アンケートの記入、提出
7月	○第1回学校評価委員会実施 保育一巡、経営説明、今年度学校評価シートに基づいた目標設定について具体的な目標達成のための方策など	○第1回学校評価委員会 保育公開	○学校評価にかかわる第1回生活習慣アンケート集計結果 ・考察配布
10月	○行事案内「運動会」 来賓の出席は無し ○学校評価にかかわる第2回生活習慣アンケート実施	○運動会 3・4・5歳児参加で実施 ○学校評価にかかわる第2回生活習慣アンケート実施、回収、考察、開示	○運動会 こども園園庭で開催 参観は保護者2名 ○学校評価にかかわる第2回生活習慣アンケート記入、提出 ○集計結果・考察配布
11月	○第2回学校評価委員会実施 保育一巡、経営説明、学校評価シートに基づいた達成状況（中間評価）、自己評価	○第2回学校評価委員会実施 保育公開 以上児 誕生会 未満児 やりたい遊びをする	
12月	○行事案内「発表会」 来賓の出席は無し	○発表会 1日目 2・4歳児 2日目 3・5歳児	○発表会 保護者2名参加
1月	○園評価アンケート配布	○園評価アンケート 回収、集計、考察、開示	○園評価アンケート 集計結果、考察配布
2月	○第3回学校評価委員会実施 保育一巡、経営説明、学校評価シートに基づいた、評価と意見、次年度に向けた意見	○第3回学校評価委員会 保育公開	○保育参観中止のため、今年度の取り組みと成果・課題について知らせる
3月	○行事案内「卒園式」 ※新型コロナウイルス感染防止対策のため、来賓の出席は無し	○卒園式 ※新型コロナウイルス感染防止対策のため、日程延長し、縮小開催 ○由利本荘保育会に報告 令和3年度報告書提出	○卒園式

○評価活動の状況 学校評価シート

評価領域	基本的な生活習慣 自立心
------	--------------

P：目標の設定(Plan) D：実践(Do) C：自己評価(Check) A：改善した実践(Action)

重点目標	自分のことは自分でやってみようとする子ども		P
現 状	<p>昨年度まで「自然にあいさつができる子ども」を重点目標に家庭と園で取り組んできたことで、「あいさつ」への意識が高まってきていることを実感している。</p> <p>今年度は、こども園の研究主題の設定理由にもあるように、自ら遊びを発展させていこうとする気持ちの弱さ、自信のなさが課題としてあげられた。生活を自分でできるようになることで、自信と意欲をもって行動できるのではないかと考えた。そこで、生活習慣に目を向け、“自分のことは自分でしようとする子ども”を重点目標として取り組むことにした。まずは家庭での子どもの現状を把握するためアンケート調査を実施した。</p>		
具体的な目標	<p>「登園の準備は自分でしようとする」「自分の持ち物は自分で持つ」「自分の使った物は自分で元の場所に戻す」「着替えは自分でできる所まで頑張る」「遊んだ後の片付けは自分でする」等家庭と園で「自分でする」の数値を上げる。</p> <p>朝、自ら進んで活動に入れるように“早寝・早起き”の推奨。</p>		
目標達成のための方策	<p>アンケートの結果と考察を配布し、家庭と園で子どもの実態を把握する。</p> <p>園だより、クラスだより、保健だより等でこども園での取り組みや子どもの様子を家庭に伝え、一緒に生活習慣を確立させていけるようにする。</p>		
具体的な取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> ・2回目のアンケートを実施。1回目からの変化を見るために同じ設問で実施する。集計結果と変化、改善された点、今後の課題について保護者に配布し周知する。 ・就寝時間、起床時間から子どもたちの睡眠不足が見られたので、睡眠について保健だよりを配布し、子どもの睡眠時間確保の大切さを認識してもらう。 		D
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・わずかな伸びに留まっている設問も有るが、全体的に向上している。特に「登園の準備」「片付け」は伸びている。家庭と園で「自分のことは自分で」を意識した、子どもたちへの言葉かけやかかわりの成果の表れを感じる。 ・今後も子どもたちが、自分でする時間を確保するために、クラス懇談やお便り等で、生活時間の見直しを働きかけていきたい。 		
自己評価	(評価) B	(根拠) <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に前回より向上が見られる。数値の下がってしまった設問も有るが、家庭での取り組みや意識に向上が見られている。園でも子どもたちの「自分のことは自分で」の意識が強くなっている。 ・直ぐに大きな変化・成果が見られることではないので、引き続き家庭に働きかけながら、園でも対応を続けていく。 	C

評価基準 A：具体的な活動がなされ目標が達成できた B：具体的な活動はなされているが、目標は達成できていない
C：具体的な活動がなされておらず、目標も達成できていない。



<p>学校関係者 評価と意見</p>	<p>(評価) A</p>	<p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自立心を伸ばすことを重点目標として、前半・後半2回の生活習慣のアンケートを実施した結果を比較してみると、全体的に向上している。アンケートの結果と考察を保護者に配布し意識向上を図り、園だよりやクラスだよりで子どもの様子や園の取り組みを伝えて共通認識に繋げることができているのは良いことと評価できる。 目標がハッキリしていて、分かりやすく心がけしだいで達成しやすい設定になっている。子どもたちにとって難しいことでも繰り返し言葉かけしていくことで成長していくので、各家庭と連携しながら子どもの成長を見守ってほしい。 西目こども園の子どもたちは、あいさつが上手だと思っている。ありがたい感謝の言葉、素直にごめんなさいと言えることが一番の基本的な生活習慣だと思っている。家庭や職員の言葉かけの成果だと思っている。コロナ禍で保護者が園内に入れないことで、自分の準備は自分ですることになり、自信に繋がって次のステップに進んでいけると思う。 	<p>C</p>
------------------------	------------------------	--	----------



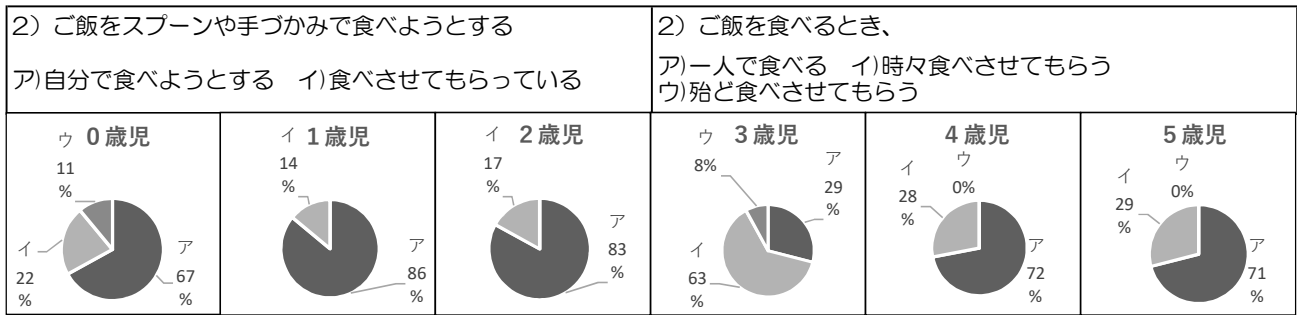
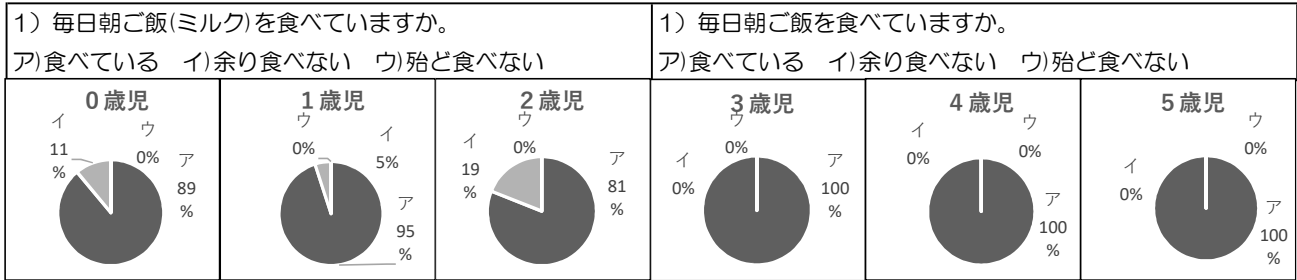
<p>自己評価及び学校関係 評価に基づいた改善策</p>	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣がしっかりと確立できれば、自然に“自分のことは自分でやってみよう”とする気持ちが出てくるのではないかと考えて取り組んできた。保護者の意識向上を図るため、生活習慣に関するアンケートを年2回実施し、結果と考察を保護者に報告することで、成果が出ている所と課題点を保護者と共有できるようにしたことは良かったと思う。保護者と園とで一緒に取り組んで行くために今後も継続していく。 アンケートの項目について、全職員で西目こども園の子どもたちに最も必要な点、自立心が育つために必要と考えられる内容を検討し、共通理解のうえで目標達成を目指して実施していく。 コロナ禍で保育参観等が開催できない状況で、保護者に園の取り組みや子どもの育ちや様子など伝えることが難しくなっている。アンケートの結果・考察にだけでなく園だより、クラスだより、保健だより等を効率的に活用して生活習慣の確立に繋げていく。 	<p>A</p>
----------------------------------	--	----------

令和3年度 生活習慣アンケート集計結果について

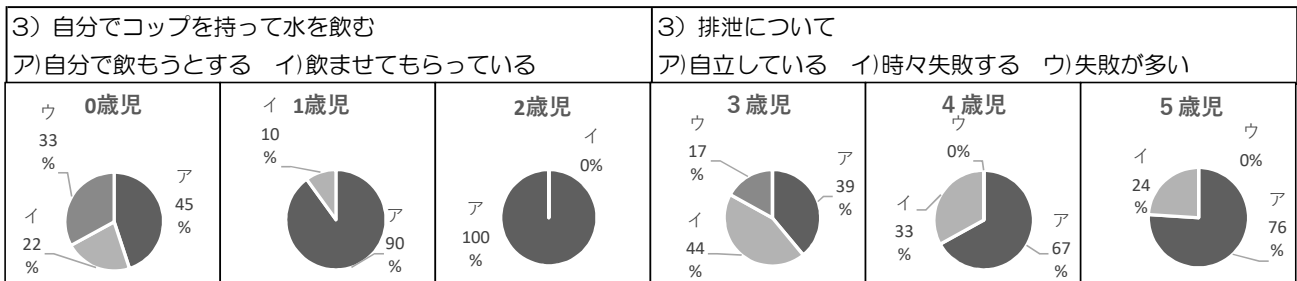
西目こども園

先月に実施しました生活習慣アンケートにお忙しい中ご協力いただきありがとうございました。集計の結果がまとまりましたのでご報告いたします。0歳児・1歳児・2歳児のお子さんには、難しい設問も多かったと思いますが、ご協力いただき感謝いたします。

また、保護者の皆様からいただいたご家庭での工夫点につきましては、こども園の日々の保育の中で参考にし、役立てていきたいと思っています。今後ともよろしく願いいたします。



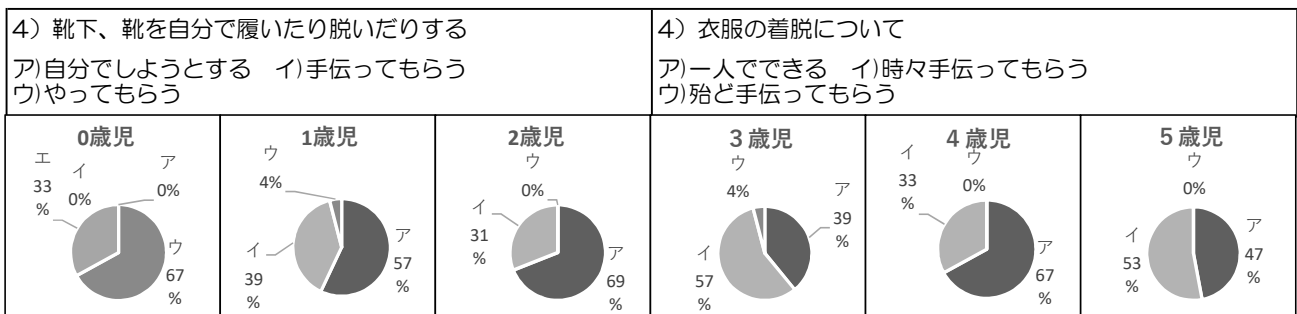
※ウ) ミルク11%



※ウ) できない33%

失敗することが多いのは

テレビ3 外遊び6 食事中2 ゲーム1 おねしょ5	テレビ1 外遊び2 ゲーム1 おねしょ3	テレビ2 ゲーム1
---------------------------------	-------------------------	-----------



※エ) できない33%

5) 服やズボンを自分で履いたり脱いだりする ア)自分でしようとする イ)手伝ってもらう ウ)やってもらう			5) 「おはよう」「おやすみ」などあいさつをしていますか ア)いつも言う イ)促されて言う ウ)促されても言わない		
0歳児 エ 33% イ 0% ア 0% ウ 67%	1歳児 ウ 27% イ 32% ア 41%	2歳児 ウ 6% イ 47% ア 47%	3歳児 ウ 0% イ 61% ア 39%	4歳児 イ 33% ウ 0% ア 67%	5歳児 ウ 0% イ 47% ア 53%

※エ) できない33%

6) 「おはよう」「おやすみなさい」 ア)言える イ)促されて言う ウ)伝えられない			6) 「ありがとう」「ごめんなさい」 ア)いつも言う イ)促されて言う ウ)促されても言わない		
0歳児 エ 45% イ 22% ア 11% ウ 22%	1歳児 ウ 10% イ 52% ア 38%	2歳児 ウ 6% イ 50% ア 44%	3歳児 ウ 0% イ 65% ア 35%	4歳児 イ 33% ウ 0% ア 67%	5歳児 ウ 0% イ 53% ア 47%

※エ) 言えない45%

7) 「ありがとう」「ごめんなさい」を言ったり、 しくさで伝えようとしていますか ア)言える イ)促されて言う ウ)伝えられない			7) 遊んだ後の片付けをしていますか ア)自分でする イ)促されてする ウ)促されてもしない		
0歳児 エ 44% イ 0% ア 0% ウ 56%	1歳児 ウ 10% イ 76% ア 14%	2歳児 ウ 0% イ 59% ア 41%	3歳児 ウ 9% イ 82% ア 9%	4歳児 ウ 5% イ 74% ア 21%	5歳児 ウ 0% イ 94% ア 6%

※エ) できない44%

8) 物やおもちゃの片付けを手伝っていますか ア)しようとする イ)気が向けばする ウ)親がする			8) 登園の準備を自分でしようとする ア)自分でする イ)促されてする ウ)親がする		
0歳児 エ 56% イ 11% ア 11% ウ 22%	1歳児 ウ 14% イ 48% ア 38%	2歳児 ウ 6% イ 82% ア 12%	3歳児 ウ 43% イ 43% ア 14%	4歳児 ウ 26% イ 48% ア 26%	5歳児 ウ 53% イ 35% ア 12%

※エ) できない56%

【アンケート結果から】

- ・朝食については、0・1・2歳児では少数ではありましたが「余り食べない」の回答がありました。3歳以上児は全員「食べている」の回答で安心したところです。一日の元気の源である朝食はとても大事なものと言われています。園で自分の好きなことを思い切り楽しむために、これからもしっかりと朝ごはんを食べて登園できるようにしましょう。また、「食べさせてもらう」が3歳以上児でも複数回答あり気になるところです。時間に余裕を持ち自分で食べられるようにしたいものです。
- ・衣服の着脱については、0・1・2歳児でも「自分でしようとする」が多く嬉しかった反面、3歳以上児で%が低いところもありました。つつい大人がやってあげてしまうことの積み重ねがあるのかなと推察されます。「自分で」の気持ちを伸ばし、満足感を持たせながら意欲につなげていけるようにしたいですね。
- ・あいさつについては、昨年までお家の皆様のご協力で取り組んできましたが、恥ずかしさがあったりなかなか自分からは言えないお子さんも多いようです。引き続き、ご家族で元気のいいあいさつをお願いします。
- ・遊んだ後の片付けについては、こども園でも、自分たちで片付けられるようにいろいろな方法で取り組んでいるところですが、なかなか思うような効果が出ていません。ご家庭でも様々な工夫や言葉かけを試みているようです。毎日の積み重ねで片付けの習慣が身に付くように頑張っていきましょう。
- ・「3歳以上児の登園の準備を自分でする」については、「親がする」の%が高いことが気になります。5歳児の半数以上が「親がする」だったことに驚いています。すぐに身に付くことではないので、特に5歳児は就学に向けて「自分の準備は自分でする」習慣を身に付けていましょう。

9) 寝る時間

1

2

	~8:00	8:00~8:30	8:30~9:00	9:00~9:30	9:30~10:00	10:00~
0歳	10%	30%	30%	20%	10%	0%
1歳	0%	5%	38%	38%	19%	0%
2歳	0%	5%	37%	32%	21%	5%
3歳	0%	8%	12%	48%	28%	4%
4歳	0%	0%	21%	53%	21%	5%
5歳	0%	0%	12%	47%	41%	0%

10) 起きる時間

1

2

	4:30~5:00	5:00~6:00	6:00~6:30	6:30~7:00	7:00~7:30	7:30~8:00
0歳	11%	11%	67%	0%	11%	0%
1歳	0%	10%	70%	10%	10%	0%
2歳	0%	17%	55%	28%	0%	0%
3歳	0%	0%	53%	30%	13%	4%
4歳	0%	0%	47%	37%	16%	0%
5歳	0%	0%	53%	35%	12%	0%

【寝る時間のアンケートから】

- ・寝る時間は、0歳児は、生活のリズムがまだ確立されていないお子さんもいるようで時間帯も全般にわたっていました。1歳児・2歳児は『8:30~9:30』が最も多くなっています。3歳以上児は『9:00~9:30』が最も多く、次いで『9:30~10:00』になっていました。10:00以降も数名いる状況に子どもたちも夜型になっているように思います。
- ・起きる時間は、各学年共に『6:00~6:30』が最も多くなっています。お家の方の勤務の時間に合わせた起床時間なのかと推測されます。子どもたちの心身の健全な発達に良好な睡眠は欠かせないものですが、親の生活様式によって子どもの睡眠も大きな影響を受け、全体的に睡眠時間が不足しているのではないかと考えられます。睡眠不足は、成長の遅れや食欲不振・注意や集中力の低下・眠気・易疲労感などにつながるといわれています。子どもは眠気をうまく意識できなくて、イライラ・多動・衝動行為などとして表れることもあるので気をつけたいですね。
- ・スマホやタブレットなどの光の刺激は、良い睡眠の妨げになると言われています。寝る前の時間帯には、これらの画面を見ることを避け絵本の読み聞かせなど、ゆっくりと過ごすようにしましょう。

【お家で工夫や言葉かけをご紹介します】

- ・まねっこ遊びの延長で、あいさつや片付けをしています。できた時にはたくさんほめるようにしている。
- ・やりたがったことは危険なことでも無い限りやらせる様にしている。ちょっと失敗してもできた時には頑張った事をほめる
- ・「自分で」の気持ちがあるときは、なるべくその思いに寄り添うようにしている。(時間が無く難しい時もあります)
- ・「やって」と甘えたい時もあるので、一緒にやったり、「できたね!」「じょうず!」ととにかくほめる。
- ・強要するとやってくれないことが多いので、「競争しよう」と声かけをして、ゲーム感覚で片付けや着替えを一緒にやるとやってくれる。
- ・「うそ!?それ一人でできるの?すごい!!」と大げさにほめている。
- ・トイレでおしっこできるように、頑張ったシールを貼ったり、競争したりしている。
- ・できたときには、オーバーリアクションでほめたり、一緒に喜んだりして満足感や次の意欲につながるようにしている。
- ・子どもが自分でやるということは積極的にやらせて、親の手を求めるまで見守るようにしている。
- ・やる気が出るような言葉かけを心がけ、じっくり取り組めるように時間を多めにとるようにしています。
- ・初めてのことは教えて、やろうとしていることがあれば親は見守る。
- ・できたことをほめたり、「やってくれたらお母さん助かる」と伝えている。

【こども園から】

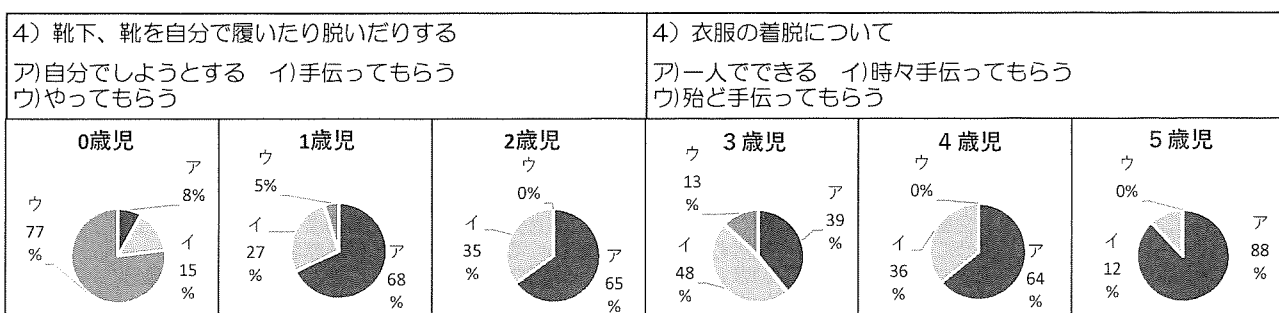
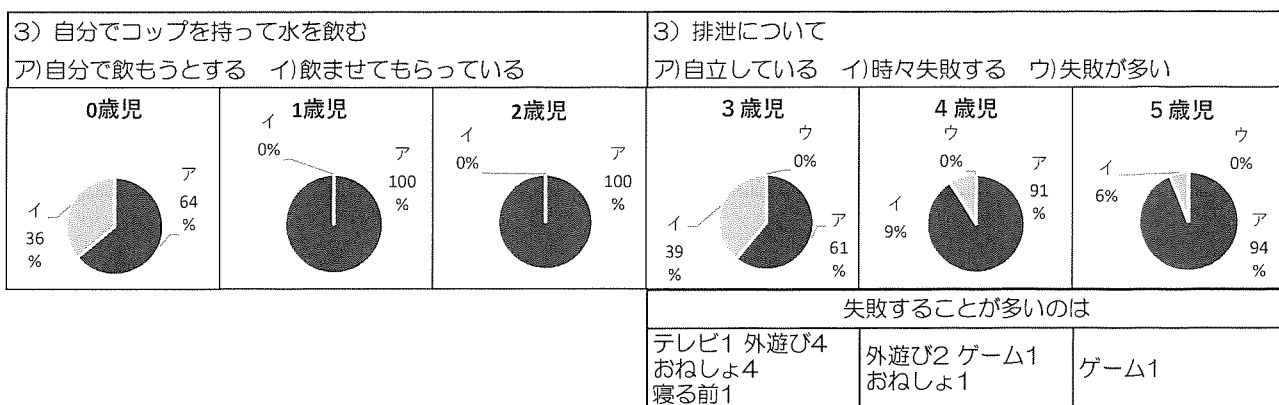
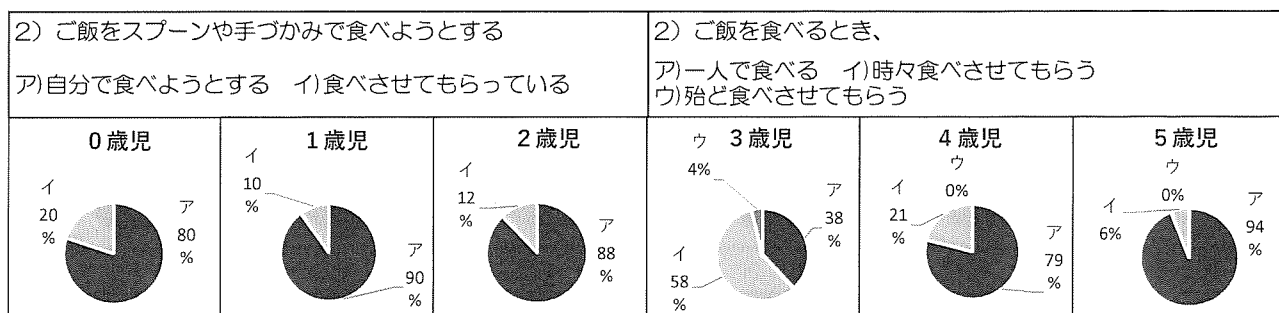
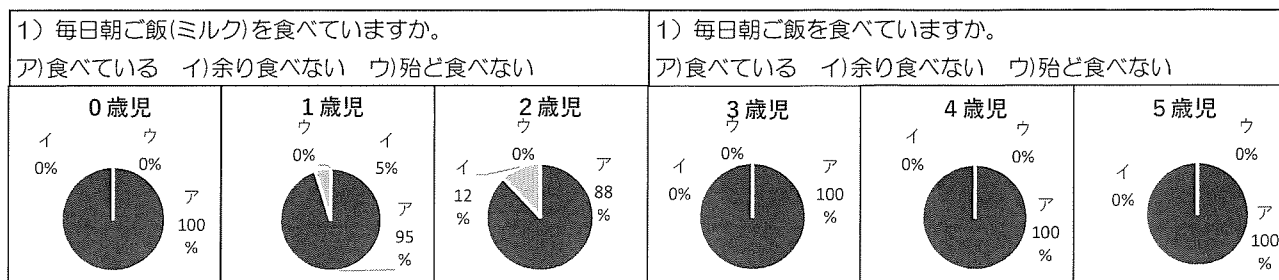
- ・子どもたちの健全な成長のために、生活習慣が最も大切なことは言うまでもありませんが、忙しい日々の中でつい忘れがちになってしまうことでもあるように思います。今回のアンケートでも、「時間に余裕があれば見守って子どもが自分でやれるようにしたい」との思いですが、なかなかじっくりと見守って待つ時間がとれないのが現状のようです。園では、これまでのように、できる限り子どもの思いに寄り添い、自分でやれるように見守ってできた時には、頑張りやを認めて自信と意欲につなげられるようにかかわっていきます。ご家庭でも、『手伝う前にちょっと待つ』でかかわってみてください。
- ・睡眠については、難しい面もありますが、登園の時に、あくびをしていたり、疲れたように座り込んでいたり、お昼前に機嫌が悪くなるという状況なのではないかと思われまます。睡眠時間が足りなくて朝すっきり起きることができず、朝ご飯が進まないという状況なのではないかと思われまます。なかなか時間を作ることは難しいですが、15分、20分寝る時間を早めることから始めてみてはいかがでしょうか。

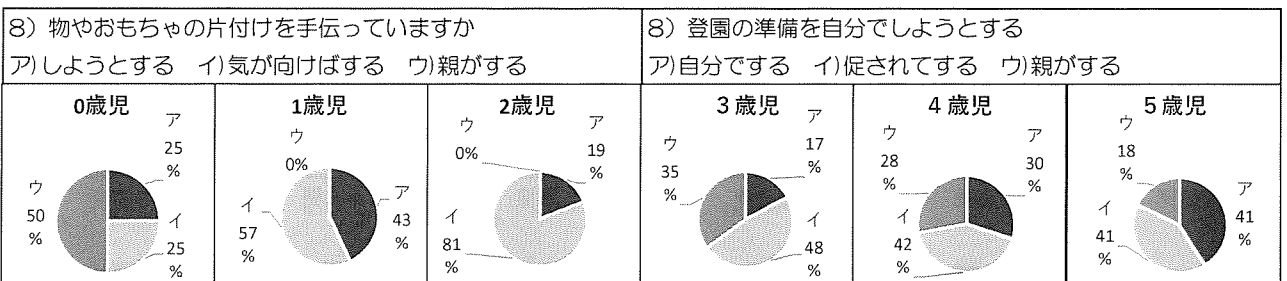
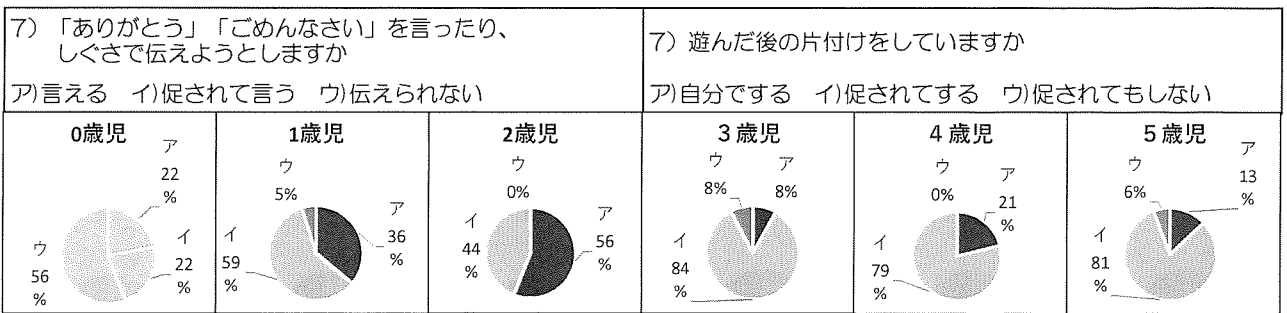
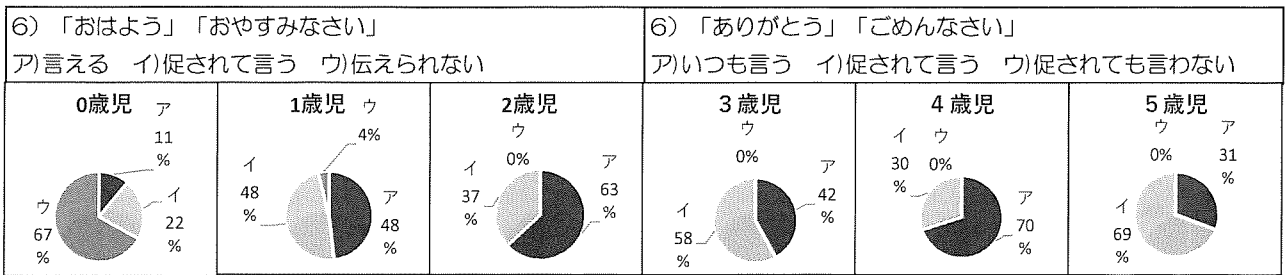
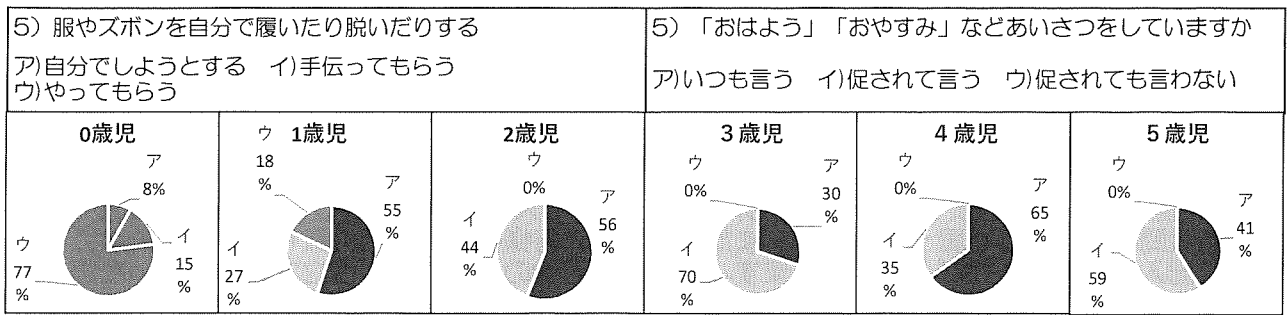
令和3年度 生活習慣アンケート集計結果について(2回目)

西目こども園

生活習慣アンケートにお忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。
集計の結果がまとまりましたのでご報告いたします。

1回目の実施から4ヶ月ちょっとの期間でしたので、あまり大きな変化はありませんでしたが、改善の見られた設問もあり嬉しく思っています。また、保護者の皆様のご家庭での取り組みや工夫点につきましてもご記入いただきありがとうございます。これから園内の保育の中で役立てていきたいと思っています。今後ともよろしくお願いたします。





【アンケート結果から】

- 朝食については、0・3・4・5歳児は全員「食べている」の回答でした。1・2歳児は「余り食べない」の回答もありましたが、%は下がっていました。
- 食事面では、「自分で食べる」「自分で飲む」の数値が上がっていて、お家の方の取り組みや工夫の成果が出てきていると思われます。0歳児の数値の大幅な上がり成長を感じました。反面、3・4歳児の「時々食べさせてもらう」の数値に余り変化が見られないのが少し気になりました。朝夕共に限られた時間の中で、自分で食べるのを見守って待つことが難しい状況なのではないかとお察しします。5歳児は就学に向けてお家の方が頑張っていたというように「一人で食べる」が大きく増えたことは良かったと思います。
- 排泄の自立については、大きな伸びが見られました。「失敗が多い」は3・4・5歳児共に0%になり、「時々失敗」も少数になりました。引き続きの取り組みをお願いします。
- 衣服の着脱については、0・1歳児で「自分でしようとする」が増えていますが、2・3・4歳児で「手伝ってもらおう」「殆ど手伝ってもらおう」がわずかですが増加しているのが気になりました。5歳児は、「一人でできる」が大幅にアップしていて安心しました。2・3・4歳児も園では、頑張りの姿が見られていますが、家庭では甘えが出てしまったり、時間に余裕がないためについつい手伝ってしまうのではないかと思います。
- あいさつは、一進一退の状況のように感じました。特に「ごめんなさい」に関しては、納得しないと言えないことが多いようです。これからもご家族みなさんで明るく元気なあいさつをお願いします。
- 片付けについては、0・1・2歳児で良い方向に伸びていましたが、以上児は、停滞の状態のように感じました。0・1・2歳児は、できるようになったり褒められたりすることが嬉しくて頑張るのかもしれないですね。
- 登園の準備は、3・4・5歳児共に大きく伸びていましたが、特に5歳児が大きく伸びたこと「自分のことは自分で」の自覚がみられるようになったことと思嬉しく感じました。

9) 寝る時間



	~8:00	8:00~8:30	8:30~9:00	9:00~9:30	9:30~10:00	10:00~
0歳	6%	12%	53%	12%	17%	0%
1歳	0%	5%	38%	33%	24%	0%
2歳	0%	5%	28%	28%	28%	11%
3歳	0%	13%	13%	39%	31%	4%
4歳	0%	0%	12%	64%	21%	3%
5歳	0%	0%	33%	47%	20%	0%

10) 起きる時間



	4:30~5:00	5:00~6:00	6:00~6:30	6:30~7:00	7:00~7:30	7:30~8:00
0歳	0%	6%	53%	35%	6%	0%
1歳	0%	13%	59%	18%	5%	5%
2歳	0%	5%	37%	42%	16%	0%
3歳	0%	0%	54%	38%	8%	0%
4歳	0%	6%	50%	31%	13%	0%
5歳	0%	19%	43%	19%	19%	0%

【寝る時間のアンケートから】

・就寝時間に関しては、1・2歳児が遅い時間帯に多くなっていることが気になりました。10時以降就寝のお子さんが若干多くなっていました。その中で、5歳児は早い時間の就寝と早い時間の起床が多くなっていました。就学に向けて早寝・早起きの習慣が身についていくといいですね。就寝時間に多少の変動はありましたが、まだ夜型の傾向にあると思われます。

・起きる時間にあまり変化は見られませんでした。就寝時間が遅くなり、起床時間が変わらないことで、全体的に睡眠が不足しているのではないかと思います。前回にもお伝えしましたが、睡眠不足は、成長の遅れや食欲不振・注意や集中力の低下・眠気・易疲労感につながると言われています。大人の生活時間に合わせていついつ遅くなってしまってもあると思われませんが、ちょっと見直してみてください。

【お家での工夫や言葉かけをご紹介します】

- ・自分で何かやろうとしたらほめる。・やってほしいと言うまで見守っている。・広い心で見守っている。
- ・自分でやっているときは時間がかかってもじっと見守り、できた時にはこれでもかというほどほめています。
- ・兄弟と競争ごっこをして楽しみながら意識を持てるようにしている。「お兄さんすごいねー」と言うと負けじと自分から頑張ってる。
- ・兄、姉、妹、弟といっしょにタイミングを合わせてできるようにする。
- ・「手伝ってくれたらママうれしいな」とお願いするように伝えると時間はかかるが自分でしてくれる。
- ・あいさつは家族とは進んでするが他の人には中々できないため、促したり家族が手本になるようにしている。
- ・できないと言われたら、原因を一緒に探してみるようにする。
- ・次の日の準備や着替えは姉と同じタイミングで始められるように声かけしています。
- ・「きっとできるからやっごらん」と声をかけて、できた時には褒める。
- ・自分でしようとしているところを認め、褒める。応援しながらなるべくせかさず見守る。
- ・時間を決めて行動するようにしている。テレビを見る、遊ぶ、片付け、着替えなど時計を見ながらする。
- ・「失敗」「できない」は悪い事じゃなくて、練習すれば大丈夫だと声かけしてあげています。

【こども園から】

今回も前回と同様の項目でアンケートを実施しましたが、2回目のアンケートでも「自分でやろうとしている時は、なるべく手を出さずに見守る」という記述が複数ありました。気持ちはあっても朝夕の忙しい時間の中では難しいことのように思いますが少しずつでも“自分のことは自分で”の思いが強くなってきていることが感じられました。忙しい時間の中でも自分のことを自分でしようとする気持ちを持てるようにご家族のみなさんが、毎日工夫しながらかかわってきた成果だと思います。直ぐに大きな変化・成果は見られないことではありますが、家庭とこども園とでくり返し丁寧にかかわっていきたくと思っています。

睡眠については、保護者の生活時間とも関わってくるので難しい面もありますが、子どもたちが年齢に応じた睡眠時間を確保するために、大人の睡眠習慣についても少し意識してみてください。朝気持ち良く起きて、楽しい一日が始められるように、寝る時間を15分、20分早めることから始めてみてください。寝る時間が無理な時は、起きる時間を10分、20分早めることから始めてみましょう。朝、ご飯を食べて、自分で準備をして登園できるようにしたいですね。

令和3年度 園評価アンケート集計結果について

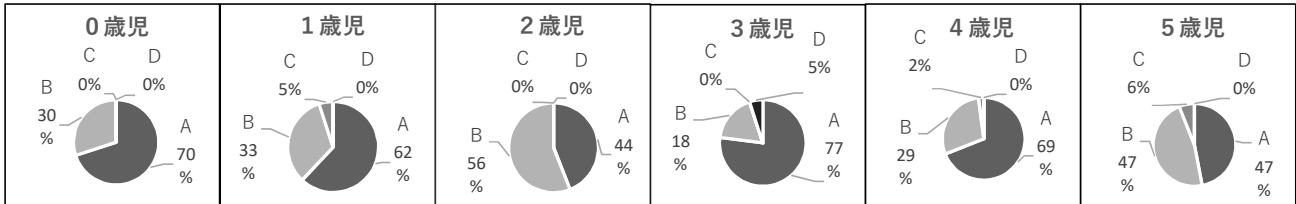
西目こども園

先月に実施いたしました、園評価アンケートにお忙しい中ご協力いただきありがとうございます。集計の結果をご報告いたします。

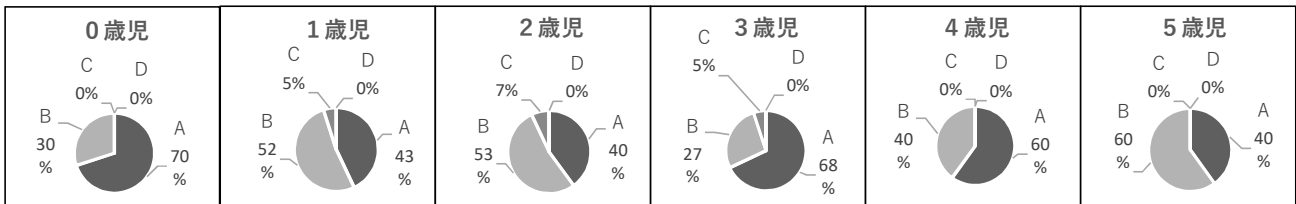
また、保護者の皆様からのご意見ご要望に対する改善策等については、子どもたちの成長やより良い保育を提供するために役立て参ります。貴重なご意見ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

A：大変良い B：良い C：一部検討を要する D：改善を要する

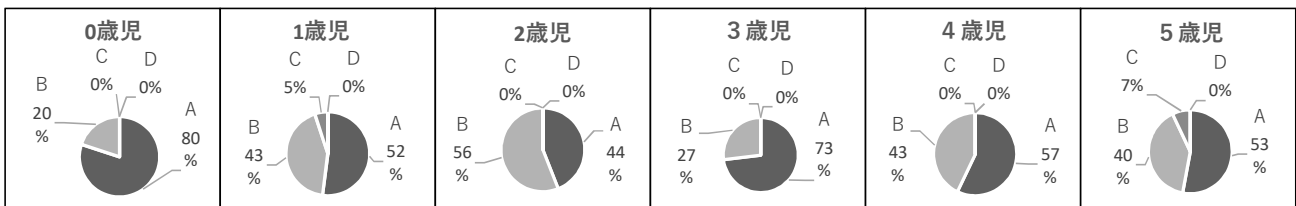
1. 園生活全体を通して、お子さんはこども園で心地よく楽しく過ごせていると思いますか。



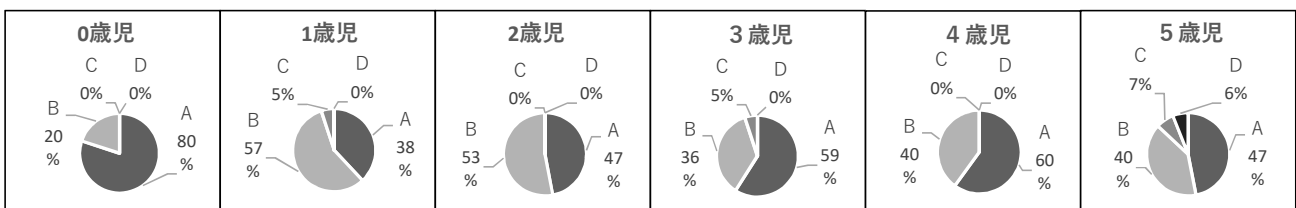
2. 保育者は『目指す子どもの姿』の・明るく元気な子ども・思いやりのある子ども・考え工夫して遊べる子どもを目指した保育をしていると思いますか。



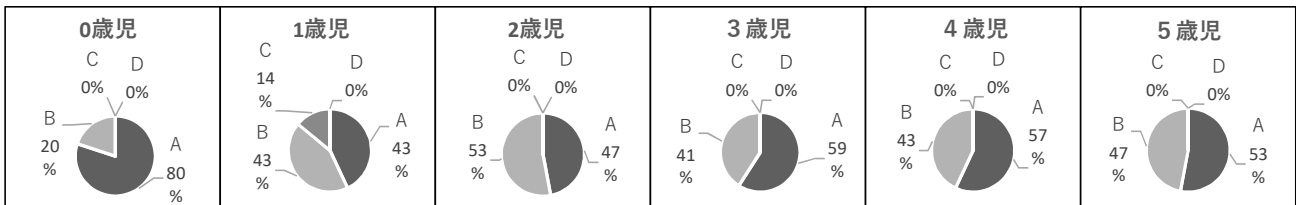
3. 保育者は、子どもが理解しやすいような言葉で話したり、子どもの話をよく聞いたり、スキンシップを図ったりして信頼関係がもてるようなかわりをしていますか。



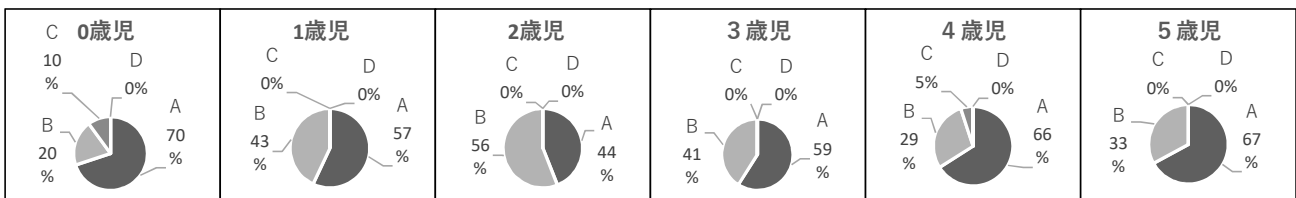
4. 保育者は、子どもの育ちを理解し、一人一人の個性に配慮したかわりをしていると思いますか。



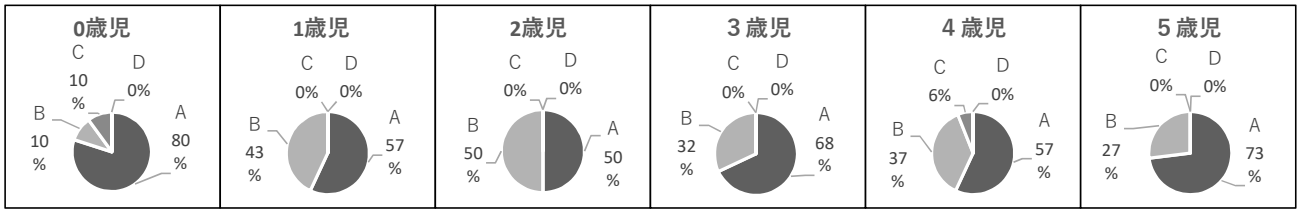
5. 保育者は、遊びや生活を通して、社会的なルールや生命を大切にすること・他人を思いやる心・善悪の判断等の道徳性が身につくような保育をしていると思いますか。



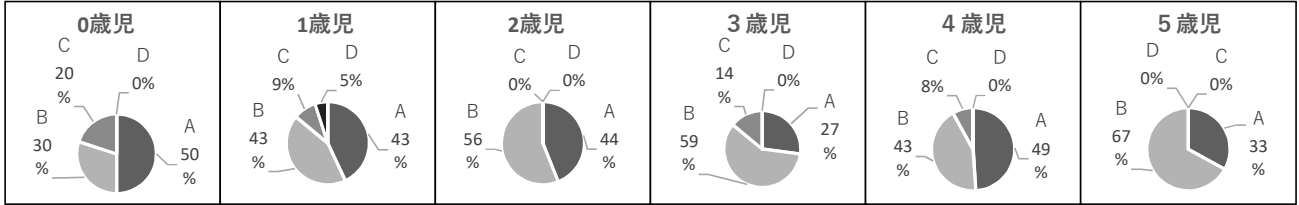
6. 園では、身近な自然とかかわったり、実体験を取り入れたりできる保育をしていると思いますか。



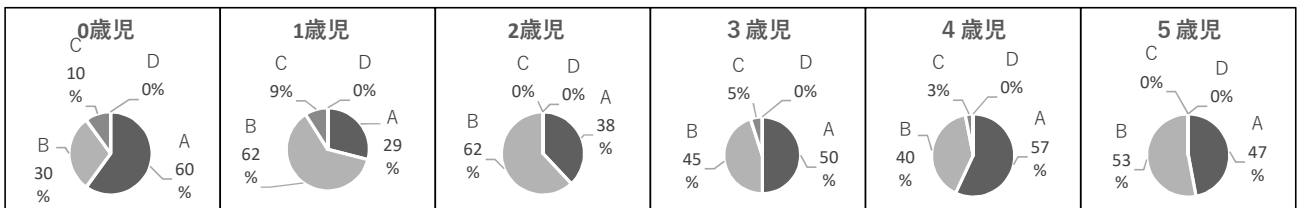
7. 園で取り組んでいる活動や行事は、子どもの成長、発達において有意義なものとなっていると感じていますか。



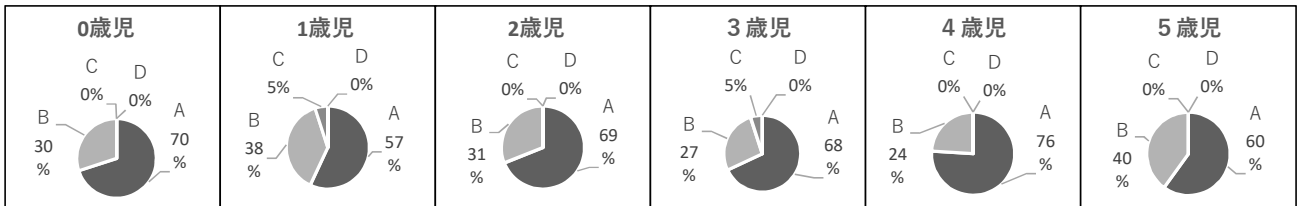
8. 園だよりは、園運営や子どもの姿・保育活動についてわかりやすい内容となっていますか。



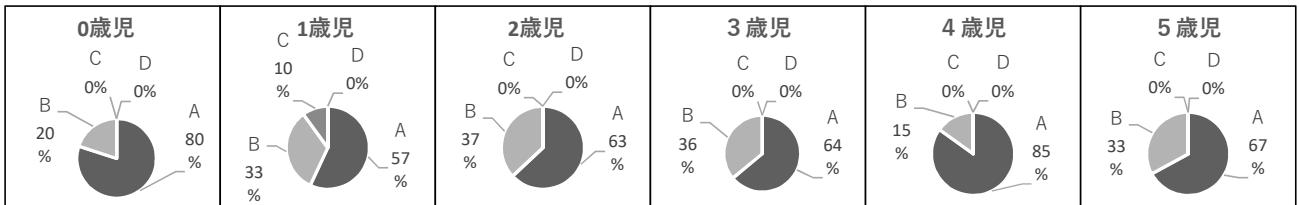
9. クラスだよりは、クラスの子どもの姿・遊び・保育活動についてわかりやすい内容となっていますか。



10. 園内で疾病や感染症の発生や流行の兆しがみられる際には、状況について必要に応じて連絡が届くようになっていますか。



11. 災害・不審者侵入時など、子どもの安全にかかわる事態が発生した際には、その状況について連絡が届くようになっていますか。（緊急メール配信等）



12. 園では、防災教育を行い、保護者との連携を図るための環境・整備を進めていると思いますか。（避難訓練月1回・園児引き渡し訓練年1回）

